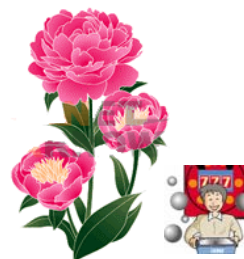


## 花を取るか実を取るか

美しい女性の姿をたとえて、「立てば芍薬(しゃくやく)、座れば牡丹(ぼたん)、歩く姿は百合(ゆり)の花」といいますが、かつて、これをもじって「立てばパチンコ、座れば麻雀、歩く姿は馬券買い」という言い回しがありました。ギャンブル好きの人のことをたとえたものですが、ここではその中のパチンコにまつわる統計情報を紹介したいと思います。



全日本遊技事業協同組合連合会の資料(※1)によると、パチンコ店を含む遊技場は全国で13,585店舗あり、都道府県別のランキングは下の表のようになります(5位までを掲載)。店舗数で見ると人口の多い都府県に多く所在するのに対し、人口10万人あたりの店舗数では比較的人口の少ない県が上位にランキングされていることがわかりました。

【遊技場店舗数(※1)】平成19年12月31日現在

《店舗数》

| 順位 | 都道府県 | 店舗数   | 10万人あたり<br>店舗数(順位) | 推計人口(千人)<br>(※2) (順位) |
|----|------|-------|--------------------|-----------------------|
| 1  | 東京都  | 1,252 | 10(29位)            | 12,758 (1位)           |
| 2  | 大阪府  | 1,049 | 12(10位)            | 8,812 (3位)            |
| 3  | 愛知県  | 747   | 10(29位)            | 7,360 (4位)            |
| 4  | 埼玉県  | 737   | 10(29位)            | 7,090 (5位)            |
| 5  | 神奈川県 | 715   | 8(44位)             | 8,880 (2位)            |
| 22 | 熊本県  | 196   | 11(21位)            | 1,828 (23位)           |

《人口10万人あたり店舗数》

| 順位 | 都道府県 | 10万人あたり<br>店舗数 | 店舗数(順位)  | 推計人口(千人)<br>(※2) (順位) |
|----|------|----------------|----------|-----------------------|
| 1  | 鹿児島県 | 16             | 279(14位) | 1,730 (24位)           |
| 2  | 高知県  | 14             | 112(38位) | 782 (45位)             |
| 2  | 宮崎県  | 14             | 160(28位) | 1,143 (36位)           |
| 2  | 群馬県  | 14             | 280(13位) | 2,016 (19位)           |
| 5  | 栃木県  | 13             | 270(16位) | 2,014 (20位)           |
| 5  | 鳥取県  | 13             | 79(46位)  | 600 (47位)             |
| 5  | 岐阜県  | 13             | 272(15位) | 2104 (17位)            |
| 5  | 長崎県  | 13             | 184(24位) | 1453 (26位)            |
| 5  | 茨城県  | 13             | 375(11位) | 2969 (11位)            |
| 21 | 熊本県  | 11             | 196(22位) | 1,828 (23位)           |

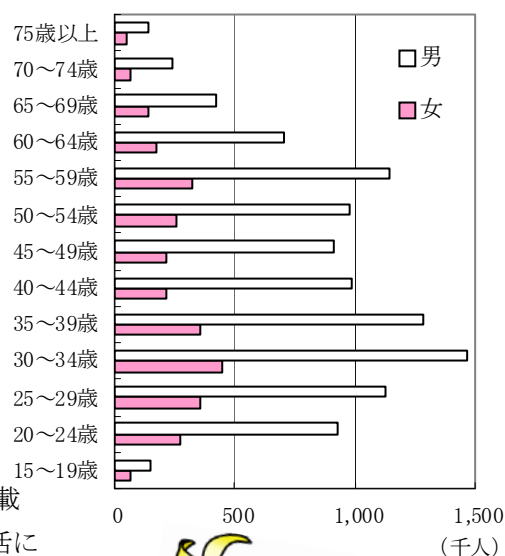
(※1) 遊技場にはパチンコ店、スロット、アレンジホールを含む

(※2) 平成19年10月1日現在の推計人口



次に、社会生活基本調査(※2)の「趣味・娯楽」の項目から、1年間にパチンコをした人について年齢別(5歳別)にみてみましょう(右グラフ)。男女ともに20代後半から30代が多く、次に50代後半が多くなっています。

以前、玉が入るとパチンコ台のチューリップの花がパッと開く機種がありましたが、花開くと言えば、肥後六花園(熊本城竹ノ丸)では、肥後六花(※3)の一つである肥後芍薬(しゃくやく)が今月(5月)見頃とのことです。30数年前までは、立ってやるものだったパチンコに思いを馳せながら、すらりと美しく咲く芍薬(しゃくやく)を見に出かけてみてはいかがでしょうか？



(※1) このデータについては、熊本県統計冊子「熊本くらしの指標100」にも掲載

(※2) 5年ごとに行われる抽出調査で、直近はH18年10月に実施。日々の生活における「時間のすごし方」と1年間の「余暇活動」の状況など、国民の暮らしぶりを調査するもの。約8万世帯の約20万人を対象としている。

(<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2006/index.htm>)

(※3) 肥後六花および肥後六花園

(熊本城HP: <http://www.manyou-kumamoto.jp/contents.cfm?id=427>)



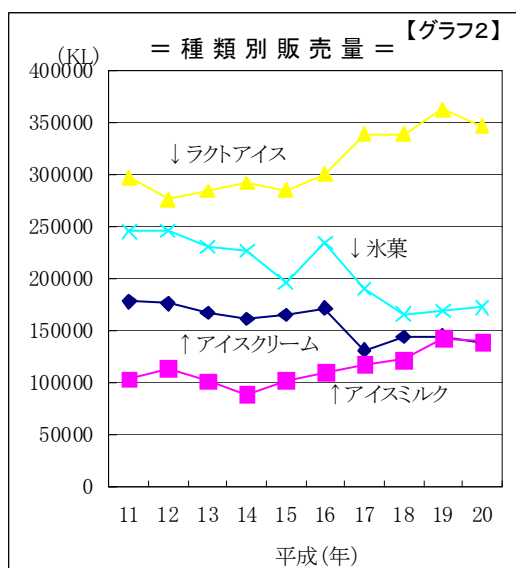
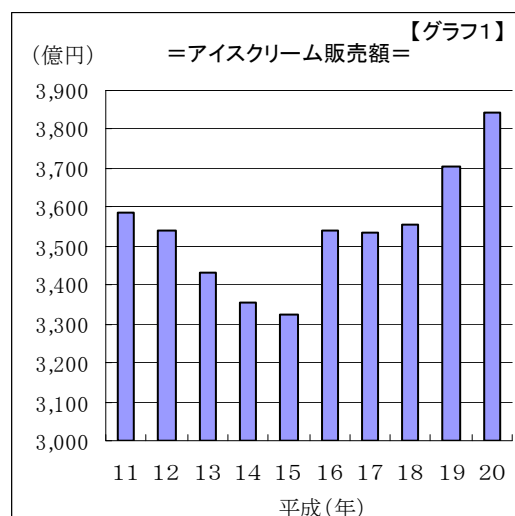


# 吾輩の好物はアイスである



…と言ったかどうかはわかりませんが、夏目漱石(※1)は無類のアイスクリーム好きで、まだアイスクリームが貴重だった時代にもかかわらず、自宅にはアイス製造器を持っていたそうです。作品「こゝろ」にも、“先生”が奥さん手製のアイスクリームを食べながら青年と語り合う場面があります。

ここで、(社)日本アイスクリーム協会(※2)の統計情報を紹介しましょう。10年間の総販売額(【グラフ1】)を見ると、全国的に記録的な冷夏となった平成15年は落ち込んでいますが、それ以降は増加の一途にあることがわかります。近年は季節を問わず食されるアイスクリームですが、やはり、流通には夏の暑さが大きく影響するようです。



また、アイスクリーム類の種類別年間販売量(【グラフ2】)では、濃厚な味わいのアイスクリームやアイスマルクよりも、比較的さっぱり系のラクトアイスと氷菓が上位にきています。

下の【表1】は、総務省統計局の家計調査(※3)の結果から、アイスクリームについての一世帯当たり年間支出金額・上位10市(都道府県庁所在市)を示したものです。上位にランキングされているのは、愛知県より以北(以東)の地域が多いことがわかります。また、熊本市は1位の金沢市と比較して2,899円少なく、全国で26位でした。

【表1】  
アイスクリーム年間支出金額(一世帯当たり)

| 順位 | 都市   | 県名   | 支出金額    | 地方 |
|----|------|------|---------|----|
| 1  | 金沢市  | 石川県  | 8,549 円 | 中部 |
| 2  | 宇都宮市 | 栃木県  | 7,417 円 | 関東 |
| 3  | 松山市  | 愛媛県  | 7,229 円 | 四国 |
| 4  | 富山市  | 富山県  | 7,183 円 | 中部 |
| 5  | 鹿児島市 | 鹿児島県 | 7,042 円 | 九州 |
| 6  | 大津市  | 滋賀県  | 6,696 円 | 関東 |
| 7  | 秋田市  | 秋田県  | 6,677 円 | 東北 |
| 8  | 盛岡市  | 岩手県  | 6,550 円 | 東北 |
| 9  | 新潟市  | 新潟県  | 6,534 円 | 東北 |
| 10 | 仙台市  | 宮城県  | 6,419 円 | 東北 |
| ⋮  | ⋮    | ⋮    | —       | —  |
| 26 | 熊本市  | 熊本県  | 5,650 円 | 九州 |

| アイスクリーム類の種類 | 成分規格    |        | 味わい  |
|-------------|---------|--------|------|
|             | 乳固形分    | 乳脂肪分   |      |
| アイスクリーム     | 15.0%以上 | 8.0%以上 | 濃厚   |
| アイスマルク      | 10.0%以上 | 3.0%以上 | ↑    |
| ラクトアイス      | 3.0%以上  | —      | ↓    |
| 氷菓          | 上記以外    |        | さっぱり |



今年の夏も猛暑になりそうです。夏目漱石のように「アイスを愛す」人は多いと思いますが、決して“無鉄砲”な食べ方をせず、十分に体調と相談しながらアイスクリームを楽しみましょう。

この夏、どうぞご自愛ください。

(※1) 夏目漱石 作品に「吾輩は猫である」「坊ちゃん」「こゝろ」など

(※2) (社)日本アイスクリーム協会 <http://www.icecream.or.jp/index.html>

(※3) 総務省統計局「家計調査」 <http://www.stat.go.jp/data/kakei/index.htm>



# 塩の功罪

梅雨…ナメクジをよく見かける季節です。「ナメクジに塩」と言われるとおり、「塩」はナメクジにとっては生命を脅かすものですが、人間にとっては生命を維持するためにはなくてはならないものです。

財務省による「塩需給実績」(※1) から、塩の消費量と供給量について見てみましょう(【表1, 表2】)。消費量のうち生活用は年々減少傾向にあり、平成9年度と19年度を比較してみると35%減になっています。また供給量では国内の生産量は12~15%で、8割以上が輸入であることがわかります。

《塩の消費量》(※)

【表1】 (万トン)

|          | 生活用  | 業務用    | 計   |
|----------|------|--------|-----|
| 平成 9 年度  | 31   | 917    | 948 |
| 平成 10 年度 | 28   | 881    | 909 |
| 平成 11 年度 | 28   | 921    | 948 |
| 平成 12 年度 | 26   | 912    | 938 |
| 平成 13 年度 | 24   | 835    | 858 |
| 平成 14 年度 | 25   | 877    | 902 |
| 平成 15 年度 | 24   | 884    | 908 |
| 平成 16 年度 | 22   | 910    | 932 |
| 平成 17 年度 | 22   | 910    | 932 |
| 平成 18 年度 | 22   | 883    | 905 |
| 平成 19 年度 | 20   | 890    | 910 |
| 割合       | 2~3% | 97~98% |     |

《塩の供給量》

【表2】 (万トン)

|          | 国内産    | 外国産    | 計   |
|----------|--------|--------|-----|
| 平成 9 年度  | 133    | 829    | 962 |
| 平成 10 年度 | 129    | 755    | 884 |
| 平成 11 年度 | 133    | 810    | 942 |
| 平成 12 年度 | 137    | 816    | 953 |
| 平成 13 年度 | 136    | 744    | 880 |
| 平成 14 年度 | 128    | 760    | 888 |
| 平成 15 年度 | 126    | 775    | 901 |
| 平成 16 年度 | 123    | 825    | 948 |
| 平成 17 年度 | 123    | 828    | 951 |
| 平成 18 年度 | 117    | 807    | 924 |
| 平成 19 年度 | 114    | 800    | 914 |
| 割合       | 12~15% | 85~88% |     |

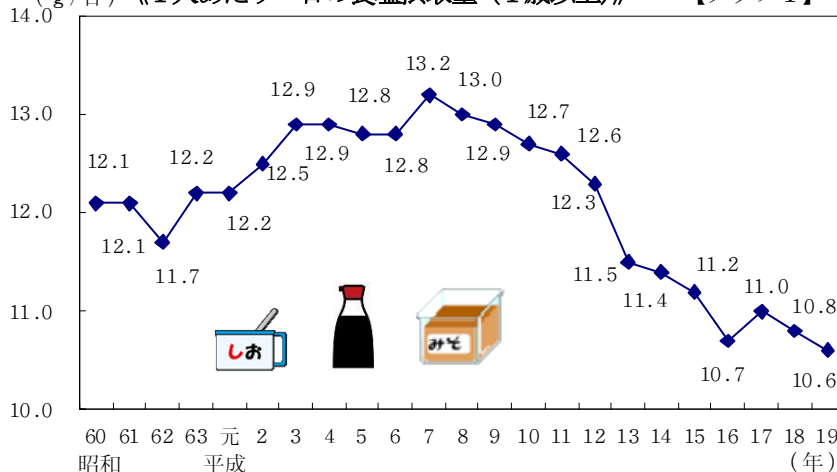
(※)

- ・「生活用」とは小売店を通じて販売され、家庭用および飲食店等で使用されるもの
- ・「業務用」とは食料品その他の物資の製造等および工業用に使用されるもの

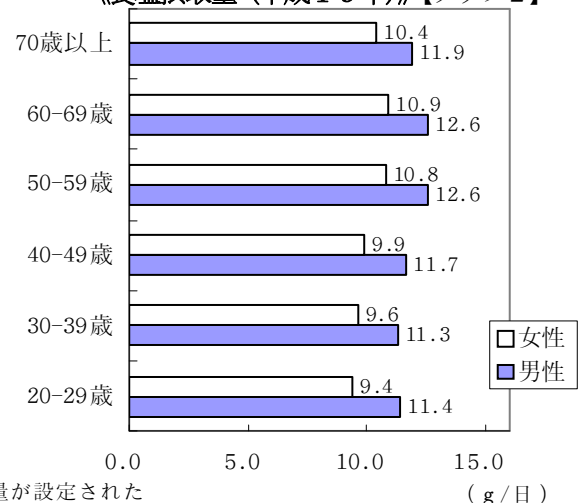


下のグラフは厚生労働省の「国民健康・栄養調査(※2)」の結果から、食塩摂取量について表したものです。健康志向を反映しているのか、摂取量は年々減少してきてはいますが、厚生労働省で定めている食事摂取基準(2005年版)(※3)の目標量[男性10g/日未満、女性8g/日未満]に達していませんでした(【グラフ1】)。また、年齢別に見ると、男女共に50~69歳の摂取量が多いことがわかります(【グラフ2】)。

(g/日) 《1人あたり一日の食塩摂取量(1歳以上)》 【グラフ1】



《食塩摂取量(平成19年)》【グラフ2】



\* 食事摂取基準は2005年版(H17~21年度に使用)から男女別に目標量が設定されたが、それ以前は「10g/日以下が望ましい」とされていた。また、平成21年5月29日発表の同2010年版では、高血圧の予防及び治療の指針値を考慮して、男性が9g/日未満、女性が7.5g/日未満と設定された。

さて、相撲で土俵の邪気をはらい清めるためにまかれる「清めの塩」は、1日に45kg、15日間で約650kg以上が用意されるそうです。「ハッキョイ!」とは、「発気揚揚(はつきようよう)」がつまってできたかけ声で、気分を高めて全力で勝負しようという意味なのだそうですが(※4)、塩をかけられてすっかり元気をなくすナメクジと違い、塩で土俵を清めた力士達には力と技の気迫相撲を期待したいと思います。

(次回大相撲は名古屋場所で、7月12日~26日に開催です)

(※1) 財務省ホームページ <http://www.mof.go.jp/> (サイト内検索機能で「塩需給実績」を検索)

(※2) 厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/toukei/index.html/> (「分野別一覧」→「保健衛生」)

(※3) 厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>

(サイト内検索機能で「食事摂取基準」を検索→「ナトリウム量」参照)

(※4) 日本相撲協会ホームページ <http://www.sumo.or.jp/>

(参考) (財) 塩事業センター <http://www.shiojigyo.com/>



# 気になる木



夏の日差しは強く、信号待ちのわずかな間も木陰を探してしまします。藤崎台県営野球場には大きなクスノキがあり、外野席に心地よい日陰を作っていますが、“クスノキ”は熊本県の「県の木」に制定されています。各都道府県のシンボルツリーを調べてみると【表1】のようになりました。山形県のさくらんぼ、長野県のしらかば、広島県のモミジ、香川県のオリーブ、宮崎県のフェニックスなどその都道府県のイメージと結びつくような木が選定されていたりして興味深いものです。



【表1】

| 都道府県 | 都道府県の木     |
|------|------------|
| 北海道  | エゾマツ       |
| 青森県  | ヒバ         |
| 岩手県  | ナンブアカマツ    |
| 宮城県  | ケヤキ        |
| 秋田県  | 秋田杉        |
| 山形県  | さくらんぼ      |
| 福島県  | ケヤキ        |
| 茨城県  | ウメ         |
| 栃木県  | トチノキ       |
| 群馬県  | くろまつ       |
| 埼玉県  | ケヤキ        |
| 千葉県  | マキ         |
| 東京都  | イチヨウ       |
| 神奈川県 | いちよう       |
| 新潟県  | ユキツバキ      |
| 富山県  | タテヤマスギ     |
| 石川県  | あて（能登ヒバ）   |
| 福井県  | 松          |
| 山梨県  | カエデ        |
| 長野県  | しらかば       |
| 岐阜県  | イチイ        |
| 静岡県  | もくせい       |
| 愛知県  | ハナノキ       |
| 三重県  | 神宮スギ       |
| 滋賀県  | もみじ        |
| 京都府  | 北山杉        |
| 大阪府  | いちよう       |
| 兵庫県  | クスノキ       |
| 奈良県  | スギ         |
| 和歌山県 | うばめがし      |
| 鳥取県  | ダイセンキョラボク  |
| 島根県  | クロマツ       |
| 岡山県  | アカマツ       |
| 広島県  | モミジ        |
| 山口県  | アカマツ       |
| 徳島県  | やまもも       |
| 香川県  | オリーブ       |
| 愛媛県  | まつ         |
| 高知県  | ヤナセスギ      |
| 福岡県  | つつじ        |
| 佐賀県  | クス         |
| 長崎県  | ツバキ／ヒノキ    |
| 熊本県  | クスノキ       |
| 大分県  | 豊後梅        |
| 宮崎県  | フェニックスなど   |
| 鹿児島県 | カイコウズ、クスノキ |
| 沖縄県  | リュウキュウマツ   |

（都道府県HPのデータを参照）



【表2】

【森林資源現況調査】

| 順位 | 都道府県 | 森林率 |
|----|------|-----|
|    | 全国   | 67% |
| 1  | 高知県  | 84% |
| 2  | 岐阜県  | 82% |
| 3  | 島根県  | 78% |
| 4  | 長野県  | 78% |
| 5  | 山梨県  | 78% |
| 32 | 熊本県  | 63% |
| 47 | 千葉県  | 31% |
| 47 | 茨城県  | 31% |
| 47 | 大阪府  | 31% |

（平成19年度）

「木」が集まると「森」になりますが、日本国土の森林面積は全体の67%で、都道府県別に見ると高知県が84%で一番割合が高く、熊本県は63%で32位でした。また、参考までに一番割合が低いのは、千葉県、茨城県、大阪府の31%でした。

（【表2】林野庁調べ〔※1〕）

次に、農林水産省の「木材需給報告書」（※2）から都道府県別の木材生産量をみてみましょう（【表3】）。1位が北海道で熊本県は5位となっています。また、総生産量818千m<sup>3</sup>のうち95%が針葉樹で占められています。（針葉樹のうち、すぎ74%、ひのき20%、あかまつ・くろまつ0.7%）



【表3】

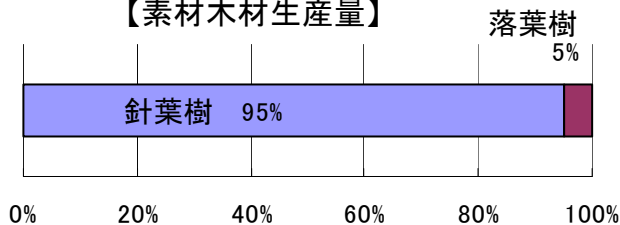
【木材素材生産量】

（単位：千m<sup>3</sup>）

| 順位 | 都道府県 | 計      |
|----|------|--------|
|    | 全国   | 16,609 |
| 1  | 北海道  | 3,345  |
| 2  | 宮崎県  | 1,268  |
| 3  | 岩手県  | 1,150  |
| 4  | 秋田県  | 868    |
| 5  | 熊本県  | 818    |

（平成18年）

【素材木材生産量】



金になる木（かねのなるき）という縁起のいい名前の木がありますが、もし「希望のなる木」や「元気になる木」という木が実際にあれば、この熊本にたくさん植えたいものです。



※1 林野庁HP（都道府県別森林率）

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/toukei/index.html>

※2 農林水産省HP（フリーワード検索で「木材需給報告書」）

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>







# 青春の涙

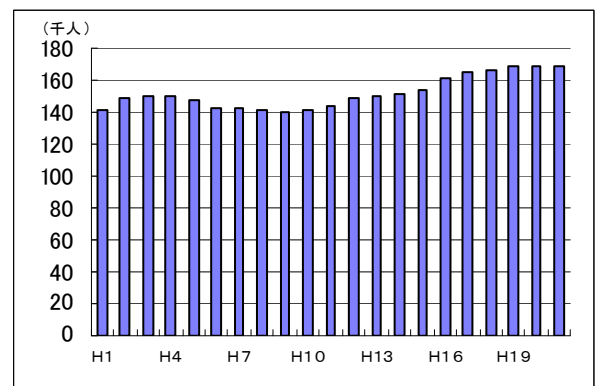


夏の“センバツ”では今年も熱戦が繰り広げられました。毎年のことですが、試合終了後、力の限りに戦った選手達の流す涙を見ると、こちらまでもらい泣きしようになります。(財)日本高等学校野球連盟(※1)(以下「高野連」)のデータによると、当連盟に加盟する学校の野球部員数は表1のとおりでした。これによると、1校あたりの部員数が多い府県は、近畿と九州地方に多いことがわかります。また、平成元年からの年度別部員数の推移をみると、今年度が169,449人で、平成9年(140,201人)からは毎年増加してきています(表2)。

(表1) 【平成21年度野球部員数】

| 順位 |     | 平均人数<br>(1校あたり) | (参 考) |            |
|----|-----|-----------------|-------|------------|
|    |     |                 | 部員総数  | H 2 1 年代表校 |
| 1  | 沖縄県 | 51.9            | 3,269 | 興南         |
| 2  | 福岡県 | 50.6            | 6,782 | 九州国際大付     |
| 3  | 奈良県 | 50.0            | 2,149 | 天理         |
| 4  | 岡山県 | 48.6            | 2,771 | 倉敷商        |
| 4  | 熊本県 | 48.6            | 3,308 | 熊本工        |
| 6  | 京都府 | 47.6            | 3,713 | 龍谷大平安      |
| 7  | 兵庫県 | 46.1            | 7,657 | 関西学院       |
| 8  | 岐阜県 | 46.0            | 3,039 | 県岐阜商       |
| 9  | 大阪府 | 45.9            | 8,851 | P L 学園     |
| 10 | 千葉県 | 44.8            | 7,924 | 八千代東       |

(表2) 【野球部員数の推移(全国)】

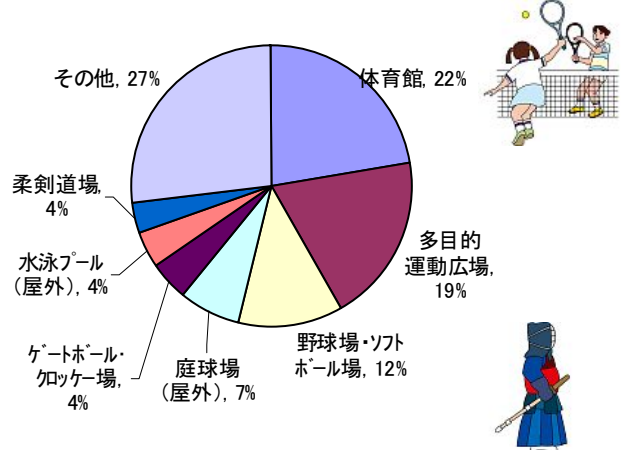
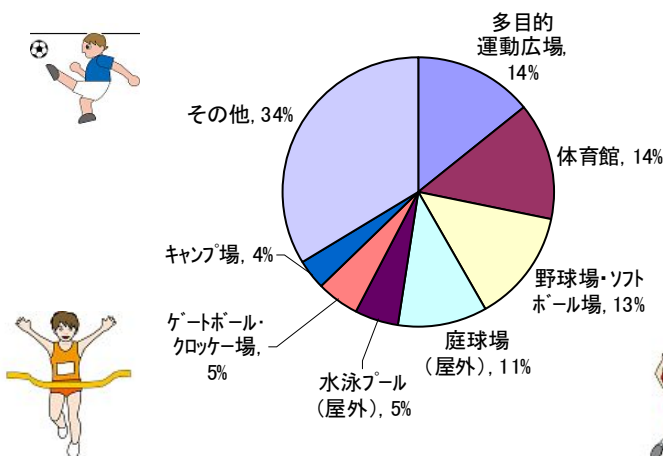


さて、高校球児も公式試合などで使用する野球場は全国でいくつあるでしょう。文部科学省の社会教育調査(※2)によると、全国には野球場(地方公共団体が設置したもの)が6,449施設、また熊本県には104施設あります。下のグラフ1、2は、全国及び熊本県の社会体育施設数の割合について示したのですが、野球場・ソフトボール場はいずれも3位になっています。また、熊本県に34施設ある剣道場の数は、北海道、福岡県に次いで第3位の多さでした。(茨城県同数)

【社会体育施設数の割合】

(グラフ1) 全国(総数48,055施設)

(グラフ2) 熊本県(総数890施設)



個人的には、スポーツのあとの筋肉痛で涙が出そうになることはあっても、試合に負けて涙するという事はなくなりました。残暑厳しいこの頃ですが、スポーツの秋に向けて“試合に負けて泣いてしまうほど”熱中できるスポーツを見つけてみてはいかがでしょうか？

(※1)(財)日本高等学校野球連盟 <http://www.jhbf.or.jp/>(「資料」)

・高野連の大会参加者資格規定には「選抜高等学校野球大会(センバツ)等への参加資格は都道府県高野連に加盟した学校に限る(抜粋)」とされている。

(※2)社会教育調査 [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/001/004/h17/003.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/004/h17/003.htm)

・野球場・ソフトボール場とは、固定したバックネットを有し、野球・ソフトボール専用のもの  
(「9 社会体育施設 第185表」参照)



# しあわせスイーツ

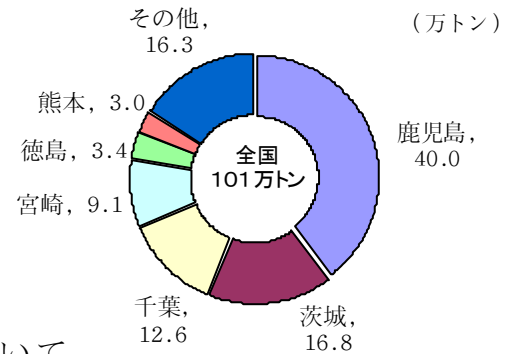
さつまいもの季節です。ふかしいも、大学いも、いもの天ぷら、いもけんぴ、スウィートポテトなどいろいろな料理がありますが、どんな食べ方がお好きですか？

農林水産省の統計(※1)から、都道府県別さつまいもの収穫量をみてみましょう(【グラフ1】)。全国の収穫量101万トンのうち鹿児島県が40万トンで一番多く、次に茨城県の16.8万トン、また千葉県の12.6万トンが続いています。また熊本県は3万トンで6位でした。

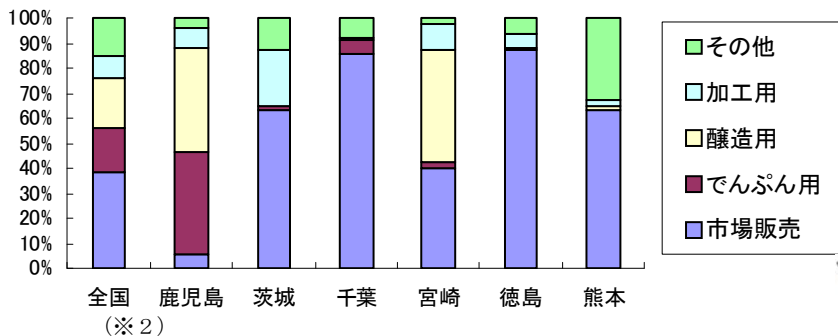
下の【グラフ2】は、「全国」と「収穫量上位6県」について、用途別(※2)の割合を示したものです(※1)。「全国」で一番多い用途は市場販売(39%)で、次が醸造用(20%)でした。県別の特徴として、千葉県(86%)と徳島県(87%)は市場販売の割合が多く、宮崎県(44%)と鹿児島県(42%)は醸造用の割合が多くなっています。また、いも焼酎を含む「焼酎乙類」の製成数量(【表1】)をみると、1位が鹿児島県、2位が宮崎県、3位が大分県であることがわかりました。

【グラフ1】

〔平成20年産かんしょの収穫量〕



【グラフ2】〔用途別消費状況(平成18年産)〕



【表1】〔平成19年度 製成数量〕

(単位:KL)

| 順位 | 県名  | 単式蒸留焼酎(焼酎乙類) |
|----|-----|--------------|
| 1  | 鹿児島 | 208,514      |
| 2  | 宮崎  | 138,976      |
| 3  | 大分  | 96,575       |
| 4  | 福岡  | 53,019       |
| 5  | 熊本  | 29,225       |
| 6  | 沖縄  | 26,389       |

(国税庁調べ)

(※2)

- でんぷん用…ほとんどは清涼飲料水の甘味に用いられる糖の原料に仕向けられる。
- 醸造用…いも焼酎、アルコール類
- 加工用…菓子類やスナック食品の原料となるさつまいもペースト、焼き芋や総菜など
- その他…自家消費、飼料用、種子用など

【表2】

〔さつまいもの年間支出金額、購入数量〕  
1世帯あたり(二人以上の世帯)

| 順位 | 県庁所在地 | 県名   | 数量(g) | 金額    |
|----|-------|------|-------|-------|
| 1  | 徳島市   | 徳島県  | 6,886 | 2,932 |
| 2  | 鹿児島市  | 鹿児島県 | 5,052 | 1,189 |
| 3  | 新潟市   | 新潟県  | 4,886 | 1,168 |
| 4  | 盛岡市   | 岩手県  | 4,788 | 1,092 |
| 5  | 宇都宮市  | 栃木県  | 4,709 | 1,174 |
| 6  | さいたま市 | 埼玉県  | 4,424 | 1,343 |
| 7  | 佐賀市   | 佐賀県  | 4,150 | 1,111 |
| 8  | 奈良市   | 奈良県  | 4,102 | 1,529 |
| 9  | 秋田市   | 秋田県  | 4,077 | 983   |
| 10 | 岡山市   | 岡山県  | 4,055 | 1,408 |
| 16 | 熊本市   | 熊本県  | 3,828 | 1,003 |

(平成20年「家計調査」から)

左の【表2】は、さつまいも(かんしょ)の1世帯あたりの年間購入数量について表したものです(都道府県庁所在市別のランキング)。これによると、一番購入数量が多いのは徳島市の約6.9kgで、続いて鹿児島市の約5kg、また熊本市は約3.8kg(16位)でした。

さつまいもを使った熊本名物「いきなり団子」は、銀座熊本館(※4)での売上個数が第1位の商品だそうです(H21.1~8調べ)。ホクホクしたさつまいもを食べて心もほくほくしたいものですね。

(※1) 農林水産省 <http://www.maff.go.jp/index.html> 「平成20年産かんしょの作付面積及び収穫量」

(※2) 日本いも類研究会((財)いも類振興会) <http://www.jrt.gr.jp/>

(※3) 家計調査 <http://www.stat.go.jp/data/kakei/index.htm> 「平成20年年報」

(※4) 熊本県のふるさとアンテナショップ「銀座熊本館」 <http://www.kumamotokan.or.jp/>



# 知っていますか？ 「統計の日（10月18日）」

みなさん、10月18日は何の日か知っていますか？  
毎年10月18日は統計の日です。

統計情報は国民の共通の財産であり、統計調査に対する皆さんの一層の御理解と御協力が必要となっています。国・県・市町村等の運営や、雇用対策、教育活動等のために正確な統計は大切なものです。

最近ではプライバシー意識の高まりなどにより、統計調査を取り巻く環境は厳しくなっていますが、これを機会に皆さんにも統計の重要性を感じていただき、更なる統計への理解を深めていただけたらと思います。

では、なぜ10月18日なのか？疑問になりますよね。

それは、日本における最初の近代的統計である府県物産（当時の民部省が各府県に命じて「山川海陸ノ物産」つまり農林水産物、鉱工業生産物の生産高の報告を求めたもの。）に関する太政官布告が公布された明治3年太陰暦9月24日を太陽暦に換算した日が10月18日だったからです。

統計への理解を深めていただくために、昭和48年7月3日の閣議了解で決定されました。本当は、日本でもっとも大規模な統計とも言える国勢調査の調査日（10月1日：調査は5年毎）が候補にあがっていたのですが、先に「法の日」が設定されていたため10月18日を「統計の日」とすることになりました。

今年の統計の標語は「統計で、住みよい国の基礎づくり」です。

国や、県、市町村ではさまざまな統計調査を行っております。標語にもあるようにさまざまな調査がいろいろな政策の基礎となっています。ぜひこの時期に、統計のことをもっと知っていただき、利用していただければ幸いです。

熊本県では、統計の日に関連して統計功労者の表彰や、[統計グラフコンクール](#)を実施しています。

今年度のコンクールの募集は終了し、11月には表彰式が開催され、優秀作品は全国の統計グラフコンクールに出品されます。

なお、作品は[統計調査課HP（熊本のデータ）](#)に掲載を予定していますのでぜひご覧ください。

統計を身近に感じる機会ですので、ぜひ来年チャレンジしてみたいはいかがでしょうか？

# 統計アラカルト

## 統計調査員とパートタイム労働者の動向

先日、A市の職員とお会いしたとき、「以前は30歳～50歳代女性の統計調査員の登録が多かったけれども、このごろめっきり少なくなった」との話があり、統計調査の第一線で活躍する統計調査員の確保に困っている様子でした。

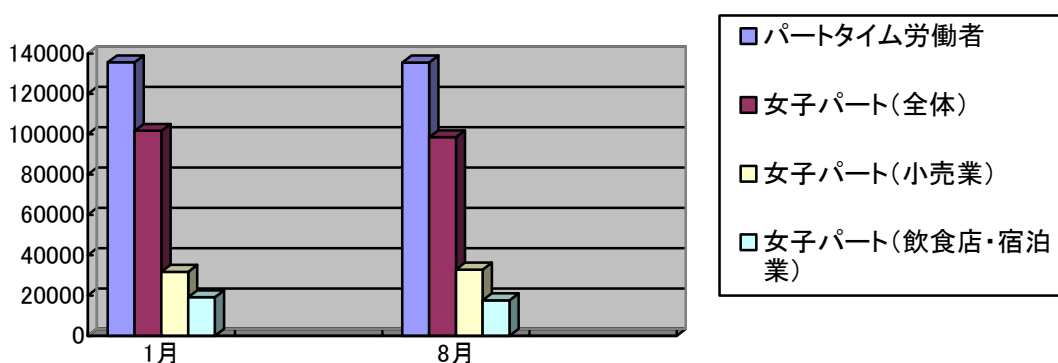
統計調査員は、統計調査のたびに任命される国、県、市町村の公務員（非常勤）で、調査活動に応じて手当（報酬）が支払われます。現在、県内で約1,200名の方が市町村に登録されています（登録調査員）が、その多くの方々は、拘束時間が比較的少ない職業層、子育てから手が離れて比較的自由となる時間を持った主婦層、定年後の社会活動等が可能な年齢層など、となっています。

さて、統計調査員が調査を行う毎月勤労統計調査（第二種事業所）を含めた平成21年8月分の月報が公表されました。今回は、その内容を基にして、調査員への登録が期待される層の一つ「比較的自由となる時間を持った主婦層」とも関連する女子パートタイム労働者の状況について、少しだけ触れてみます。

21年8月末における県内の毎月勤労統計の調査産業（規模5人以上）の労働者は53.6万人。うちパートタイム労働者は13.6万人で、男女比率は女子が72.7%、男子が27.3%です。労働者数に占める女子パートタイム労働者割合が多いのが①小売業（70.0%）、②飲食店・宿泊業（68.1%）で、貴重な戦力となっています。女子パートタイム労働者は、本年（平成21年）1月末の10.1万人に対し、7ヶ月間で約3,000人が離職し、8月末では9.8万人となっています。

このことからすると一見、比較的自由となる時間を持った主婦層が増え、登録調査員の希望者も増えるかのような期待を抱きそうになります。しかし、世の中は景気後退の影響が続いており、能力を持った方々が十分にその力を生かし切れていない現状が見えます。精度の高い統計を維持するためには、やる気のある統計調査員を地道に掘り起こして行く必要があります。

統計調査員に興味・関心のある方は、お住まいの市町村役場統計主管課にご相談ください。



\*パートタイム労働者とは、「パートタイマー」「アルバイト」「嘱託」「契約社員」「臨時社員」「準社員」など、名称の如何にかかわらず、常用労働者のうち次のいずれかに該当する労働者のことです。

①1日の所定労働時間が一般の労働者より短い者。

②1日の所定労働時間が一般の労働者と同じで、一週の所定労働日数が一般の労働者より短い者。



先日、全国それぞれの県民性を紹介するテレビ番組で、熊本県ならではの珍しい惣菜として、ポテトサラダを入れた「ちくわの天ぷら」が取り上げられていました。ちくわは、生でも揚げても良し、また、おかずにもおやつにも良しの便利な食品です。

農林水産省公表の『水産加工品生産量（平成20年）』（※2）から、ちくわを含む「かまぼこ類」の生産量を都道府県別に表すと【表1】のようになりました。笹かまぼこで有名な宮城県（仙台）が約6万3千トで第一位となっており、熊本県は約3500トで28位でした。また、下の【グラフ1、2】は、ねり製品（5種類）の全国生産量を年別及び平成20年の月別に表したものです（※3）。

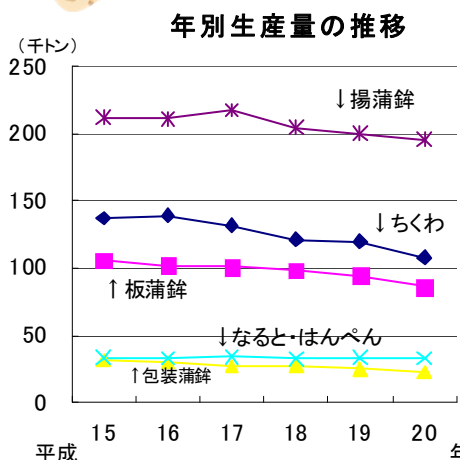
【表1】

水産加工生産量（H20）

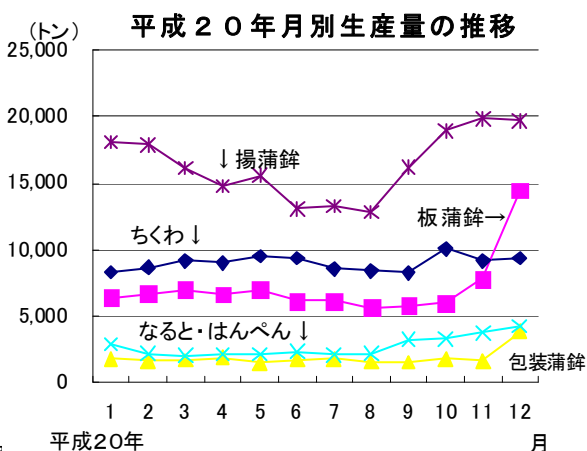
| 順位 | 都道府県名   | 生産量(t)  |
|----|---------|---------|
|    | 全 国     | 516,723 |
| 1  | 宮 城 県   | 63,048  |
| 2  | 新 潟 県   | 50,176  |
| 3  | 兵 庫 県   | 45,487  |
| 4  | 福 島 県   | 37,928  |
| 5  | 山 口 県   | 34,823  |
| 6  | 静 岡 県   | 26,148  |
| 7  | 神 奈 川 県 | 20,628  |
| 8  | 北 海 道   | 19,517  |
| 9  | 千 葉 県   | 18,509  |
| 10 | 岡 山 県   | 17,672  |
|    | ...     |         |
| 28 | 熊 本 県   | 3,456   |

【グラフ1】

— 食品産業動態調査（全国値） —



【グラフ2】



種類別にみると、揚蒲鉾（丸天など）の生産量が一番多く、以下ちくわ、板蒲鉾、なると・はんぺん、包装蒲鉾の順になっています。また、生産量はねり製品5種類全てにおいて、年々減少してきています（【グラフ1】）。

次に【グラフ2】をみると、全体的に夏よりも冬の時期の生産量が多いことがわかります。寒くなると鍋物やおでんの出番が多くなりますので、これが大きく関係していると思われます。また、12月に一番伸びの大きい板蒲鉾はおせち料理の食材としての需要の高さが影響していると考えられます。



右の【表2】は、総務省家計調査（※4）の結果から、ちくわにかかる年間支出金額について県庁所在地ごとにランキングしたものです。これによると、支出金額が高いのは関西以西の地域に多いようです。また熊本市は16位で、全国平均より高いことがわかりました。

以前、“ちくわ笛（ちくわに指穴を開けて楽器に仕立てたもの）”の演奏を聞いたことがあります。ユニークな音色でたいへん印象的でした。ちくわは味でも音でも魅力を発揮する万能選手といえそうです。

【表2】ちくわの1世帯あたり支出金額

| 順位 | 都道府庁<br>所在地 | 支出金額<br>(円) |
|----|-------------|-------------|
|    | 全 国         | 1,504       |
| 1  | 鳥 取 市       | 3,370       |
| 2  | 大 阪 市       | 2,954       |
| 3  | 徳 島 市       | 2,954       |
| 4  | 松 山 市       | 2,467       |
| 5  | 長 野 市       | 2,113       |
| 6  | 大 津 市       | 2,096       |
| 7  | 高 知 市       | 2,034       |
| 8  | 長 崎 市       | 1,933       |
| 9  | 奈 良 市       | 1,892       |
| 10 | 岡 山 市       | 1,786       |
|    | ...         |             |
| 16 | 熊 本 市       | 1,648       |



※1 農林水産省HP（水産加工品生産量） <http://www.maff.go.jp/www/info/bunrui/bun06.html>

※2 農林水産省HP（食品産業動態調査） [http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/jki/j\\_doutai/index.html](http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/jki/j_doutai/index.html)

※3 総務省HP（家計調査・総世帯区分） <http://www.stat.go.jp/data/kakei/2008np/index.htm>